

# TimeFactor Version 2.0

Time Factor Ver.2.0ソフトウェアはVer.1.0から下記の点が変更となりました。

## Control Knob / エフェクト・パラメーター

### FeedBack(Fdbk - フィードバック)

フィードバック・レベルの最大値が100%から110%に変更されました。  
これにより、ディレイエフェクトのフィードバックを最大値にした時にリピート音が発振状態になります。  
(発振状態では音量も増加される為アンプのセッティング等に注意して下さい。)

## Looper

ルーパーの操作がMIDI Start/Stopコマンドで可能になりました。

## System Mode (システムモード)

### [BYPASS] バイパスモードの設定

[BYP TYP] - バイパスタイプの名称、[DSP+DLY]が[DSP+FX]に変更されました。

### [AUX SW] AUXスイッチの設定

#### オルタネートモード スwitchの追加

バンクモードの場合はプレイモード時のフットスイッチとして、プレイモードの場合はバンクモード時のフットスイッチとして動作する“オルタネート”モードスイッチが追加されました。[AUX SW]メニューに表示される“FS1”、“FS2”、“FS3”がそれぞれLeft Footswitch、Mid Footswitch、Right Footswitchに対応します。各スイッチのTIP,RNG,T+Rを設定して下さい。

#### エクスプレッション・ペダルへのアサインを追加

エクスプレッション・ペダルに設定したパラメーターをAUXスイッチでコントロール可能となりました。AUXスイッチを押している間はエクスプレッション・ペダルに設定されたパラメーター・バリューの最大値となります。

### [MIDI] MIDI ファンクション

#### [RCV CTL] オルタネートモード スwitchの追加

バンクモードの場合はプレイモード時のフットスイッチとして、プレイモードの場合はバンクモード時のフットスイッチとして動作する“オルタネート”モードスイッチが追加されました。[RCV CTL]メニューに表示される“FS1”、“FS2”、“FS3”がそれぞれLeft Footswitch、Mid Footswitch、Right Footswitchに対応します。各スイッチのMIDIコントロールチェンジナンバーを設定して下さい。

#### [RCV CTL] エクスプレッション・ペダルをMIDIコントロール

エクスプレッション・ペダルに設定したパラメーターをMIDIコントロールナンバーで制御出来ます。これによりTimeFactorに接続したエクスプレッション・ペダルでコントロールするパラメーターをコンピューターや外部のMIDIペダルでコントロール出来ます。

### [GLOBAL] グローバル・セッティング

#### GLOBAL [MIX] [TEMPO]

ミックスレベルとテンポをすべてのプリセットで共通にする[GLOBAL]セットアップを追加しました。グローバル・ミックスレベルとグローバル・テンポが設定可能になりました。GLOBALメニューの[MIX]、[TEMPO]で機能のON/OFFを設定します。(初期設定はOFFです。)

### [UTILITY] ユーティリティ ファンクション

#### [SPILL] スピルオーバー

プリセットチェンジ時のエフェクト音の変化をスムーズに行うスピルオーバー機能が追加されました。UTILITYメニューの[SPILL]で機能をON/OFF設定します。(初期設定はOFF。)

#### [BANKS] 20バンク/40プリセット

ver.2.0ソフトウェアではプリセット・エリアが40に拡張されました。

Bankモード時に呼び出すバンクの範囲設定は、UTILITYメニュー[BANKS]で表示されるL(最少バンク) > H(最大バンク)をLeft FootswitchとRight Footswitchで選択しバンクナンバーを指定します。

